# 山形県飯豊町 後藤 武蔵

## 基本情報



【年 齢】 31歳 【出身地】 山形県飯豊町 【転出元】 愛知県豊田市 【前 職】 自動車エンジニア 【活動時期】 R3.10~

## 協力隊に応募したきつかけ

私は、現在の活動地域である飯豊町の出身で、高校生の頃から「飯豊町の資源からエネルギーを作りたい」という想いをずっと持っていました。ただ、何も経験や能力がない中で戻ってきても何も興せないと考え、大学卒業後に民間へ就職し、仕事のやり方などを学んできました。6年目で徐々に仕事が楽しくなり、今が一番働けると感じ、飯豊町でエネルギー事業を立ち上げたいと決意し、応募しました。

## 今後の抱負・任期後の目標

任期後の目標としては、飯豊町の資源(特にバイオマス)を生かした発電設備を立ち上げたいと考えています。現在、再生可能エネルギーは大規模集中型で森林伐採や破壊も伴っているケースが多く、本当の意味で環境に良いエネルギーには認知されていない事業だと感じています。そこで、森林整備を中心として、その中で出た恵(間伐材や林地残材となるD材以下)を利用した小規模分散型の発電設備を立ち上げ、飯豊町の美しい森林を守り、発展させていく事業にしたいです。

## 活動内容

### ●森林整備修行

週末を利用して、2週に1回の頻度で山に入り、森林整備のやり方を学んでいます。その中で持続可能な林業とは何か、どうすれば林業は持続可能な産業になるかを先輩の林業家の方々と話し、事業構築へFBしています。また、カーボンクレジットを使った新たな価値創造や仲間集め事業にも挑戦中。



## ●事業構築・仲間集め@ローカルベンチャーラボ

ビジネススクール(ローカルベンチャーラボ)に参加し、地方で起業を目指す全国の人との意見交換や自分の事業案のブラッシュアップを実施しています。現在、飯豊町で興すプロジェクトで一緒に参画してもらうなど、仲間作りにも繋がっています。今後、全国で地方起業の輪を作っていきたい。



## ●電力事業修行@おきたま新電力(株)

昨年立ち上がったおきたま新電力(株)にて、電力への理解を深めることを目的に、立ち上げ業務と新規再生可能エネルギー電源のポートフォリオ作成、新規事業の仕組みづくりなどを実施。今後、置賜地区で電力の地産地消100%を目指し、様々な人たちと協力して、推進力をもって、進めていきたい。



## 連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】 https://iide-iju.com/report/